

英語科学習指導案

日時：

学校名：

展開学級： 年 組

授業者：

1 単元名 PROGRAM 3 A Hot Sport Today (SUNSHINE ENGLISH COURSE 3)

2 単元の目標

- (1) 〈主語+call+目的語+…(名詞)〉、〈make+目的語+形容詞〉、〈動詞+目的語+動詞の原形〉の意味や働きについて理解する。(知識)【知識・技能】
- (2) 〈主語+call+目的語+…(名詞)〉、〈make+目的語+形容詞〉、〈動詞+目的語+動詞の原形〉の意味や働きの理解をもとに、日常的な話題(自分の飼っているペットまたは家族)について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身につける。(技能)【知識・技能】
- (3) よりよい学校づくりについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできるようにする。【思考力、判断力、表現等】
- (4) よりよい学校づくりについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとする。【学びに向かう力、人間性等】

3 単元について

本単元では、学習指導要領外国語第2英語の目標(4) 話すこと〔発表〕イ「日常的な話題について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」に重点を置いて指導を行う。本単元で扱う言語材料は、〈主語+call+目的語+…(名詞)〉、〈make+目的語+形容詞〉、〈動詞+目的語+動詞の原形〉を学ぶ。この形はS V O C(第5文型)であり、この文型に使われる一般動詞は目的語を説明する補語を続けることを必要とする。これらの言語材料を含む文の使用が効果的である、自分の意見を主張するという状況を設定し、活動を通して言語材料を理解させたい。

また、本単元 Think1～3 で話題となるバスケットボールについては、その歴史を知るとともに、場面や話者により内容は様々であることに触れ、他の人と違う自分の考えや気持ちを大切に表現することと、自分と違うほかの人の考えや気持ちを受け取り認めることを大切にする姿勢を育みたい。

4 生徒の実態

5 単元の評価基準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(知識) 〈主語＋call＋目的語＋…（名詞）〉、〈make＋目的語＋形容詞〉、〈動詞＋目的語＋動詞の原形〉の意味や働きについて理解している。 (技能) 〈主語＋call＋目的語＋…（名詞）〉、〈make＋目的語＋形容詞〉、〈動詞＋目的語＋動詞の原形〉の意味や働きの理解をもとに、日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身につけている。	日常的话题について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	日常的话题について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。

6 指導と評価の計画

	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	・〈主語＋動詞＋目的語＋…（名詞）〉の用法を理解し、ニックネームについて表現する。 (Scenes 1)	(知識)〈主語＋call＋目的語＋…（名詞）〉の意味や働きを理解している。 (技能) 〈主語＋call＋目的語＋…（名詞）〉の意味や働きの理解をもとに、日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身につけている。	記録に残す評価は行わない。ただし、狙いに即して生徒の活動の状況を確実に把握し、指導に生かす。ことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。	
2	・〈動詞＋目的語＋形容詞〉の用法を	(知識)〈make＋目的語＋形容詞〉の意味や働		

	理解し、自分に影響を与えるものについて表現する。 (Scenes 2)	きを理解している。 (技能)〈make+目的語+形容詞〉の意味や働きの理解をもとに、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身につけている。		
3	・〈動詞+目的語+動詞の原形〉の用法を理解し、何かをさせたり、してあげたりすることについて表現する。 (Scenes 3)	(知識) 〈動詞+目的語+動詞の原形〉の意味や働きの理解している。 (技能)〈動詞+目的語+動詞の原形〉の意味や働きの理解をもとに、日常的な話題について事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な文を用いて伝え合う技能を身につけている。	記録に残す評価は行わない。ただし、狙いに即して生徒の活動の状況を確実に把握し、指導に生かす。ことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。	
4	Scene1～3 で学習したことを使って自分の学校生活について書く。	・ Scene1～3 で学習した SVOC (第五文型) の意味や働きの理解をもとに、現在の自分の学校生活について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身につけている。		
～ 6	・ 本文の確認と音読練習をする。 ・ Q & A による本文理解の確認をする。(Think1～		記録に残す評価は行わない。	

	3)			
7	・本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、自分の言葉で話す。(Retell)	・バスケットボールの歴史や日米のプロバスケットボールリーグについてほかの人に伝えるために簡単な語句や文などを用いて概要を話している。	記録に残す評価は行わない。	
8 ～ 10	・クラスの生徒に意識調査を行い、生活改善案を提案するためのプレゼン資料を作る ・ALTを校長先生に見立て、アンケート結果から考えた学校生活改善案をプレゼンし、その内容についてALTと短いやりとりをする。	記録に残す評価は行わない。	・アンケートの結果と自分たちの考えをクラスの生徒とALTに伝えることができる。 ・自分たちの考えについてALTと短いやりとりをすることができる。	・アンケートの結果と自分たちの考えをクラスの生徒とALTに伝えようとしている。 ・自分たちの考えについてALTと短いやりとりをしている。

7 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・意識調査の質問に対し、自分の考えを述べることができる。【思考・判断・表現】
- ・クラスの生徒に意識調査を行い、その結果から学校生活改善のアイデアを出し、ALTに伝える準備をすることができる。【思考・判断・表現】

(2) 本時の展開

過程	学習活動と内容	教師の指導・支援 ◎評価の観点
挨拶・歌 5分	挨拶をし、歌を歌う。	○英語を学習する雰囲気を作る。
帯活動 5分	○ラインゲーム	○本時の学習内容に関係する語彙や文法事項を用いた質問をする。
導入 5分	○生徒総会を覚えていますか？ クラスの生徒の意識調査を基に、学校生活改善案を提案しよう。 (場面・状況・目的) あなたは開校したばかりの学校の生徒会役員です。校長先生は○○出身の(A L T)です。先生、生徒が協力してより良い学校生活を目指して活動を進めています。今、生徒会本部では学校生活改善案を校長先生に提案したいと考えています。説得力のある提案にしたいので多くの生徒の意見を取り入れる必要があります。 (課題) ・クラスの生徒にあなたの学校生活をより良い状態にするものは何か意識調査を行い、その結果を基に学校生活改善案をプレゼンしなさい。	
活動1 15分	○クラスの生徒にアンケートをとる。	○なるべく即興で話すことができるように話そうとする内容はメモ程度でまとめるようにする。アンケート結果はメモを取る。
活動2 20分	○アンケート結果から学校生活改善案を考え、スライドを作る。 ☆文の種類リストを参照する。 ☆単語はタブレットで調べてもよい。	主張を強める表現及び要望に使える表現を例示する ・ I want 人 to ・ It for to の文 ・ I want to～ ・ I need to～ ・ I would like to～ ・ Could you ～など
まとめ	○活動の進捗を確認し、次時の内容を予告する ○振り返りシートに記入する。	○落ち着いて振り返りができるような雰囲気を作る。

(3) 本時の評価

- ・意識調査の質問に対し、自分の考えを述べることができたか。【思考・判断・表現】
- ・クラスの生徒に意識調査を行い、その結果から学校生活改善のアイデアを出し、A L Tに伝える準備をすることができたか。【思考・判断・表現】